

**問** 「飛騨市子ども・子育て会議」の目的と内容・今後の計画は

**答** 乳幼児期の子育て支援センターと保育園・小学校の放課後児童クラブの充実を図る



中嶋 国則 議員

**問** 昨年8月に成立した「子ども・子育て支援法」

により、5年を1期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の

提供体制の確保をするために「飛騨市子ども・子育て支援事業計画」を定めなければならない。計画の策定・実行するため「飛騨市子ども・子育て

**問** ①芝生グラウンドゴルフ場の建設を②400mトラックの陸上競技場建設を

**答** 芝生広場等既存施設の利用を検討する。400mトラックの陸上競技場の建設は困難

**問** ①高齢者の健康ス

ポーツとして、近年グラウンドゴルフが盛んである。

老人クラブ会員の交流の場であり、健康づくりに繋がる専用グラウンドゴ

◆市長

**問** 「古川朝霧街道」の冬季通行対策を

**答** 道路パトロールの頻度を増やし、機械除雪・融雪剤散布の実施。杉林の伐採検討を行う

**問** ①小鷹利トンネルの中野区側が凍結により、

坂道で大変危険なため、通行が減少している。通

◆川瀬基盤整備部長

飛騨市子ども子育て会議を開催した。メンバーは、15名。会議の目的は、乳幼児期の子育て支援セン

ターと保育園・小学校の放課後児童クラブの充実を図ることにあり、市民の要望・意見を出来る限り事業計画に反映する。

市民ニーズ調査として、0才から小学校4年生の

お子様をお持ちの保護者1236名を対象にアンケートを年内に実施し、

2月に第2回子ども・子育て会議を開催し議論を深める。

**答** ①芝生グラウンドゴルフ場の建設は、既存の

遊休施設の利用を検討している。②400mトラックを備えた陸上競技場の建設は、困難である。

**答** 道路パトロールの頻度を増やし、機械除雪・融雪剤散布を行い更なる安全確保に努める。

杉林の伐採は、所有者の了解を得て補助メニューを調査し実施に向け検討する。

**問** 高校の魅力化プロジェクトについて

**答** 県と相談して魅力ある学校づくりを進めていきたい

**問** 島根県立隠岐島前高校を視察した。少子化は

もとより将来の可能性で高校から地域を離れてしまいいいH10に70人いた入学生がH20には28人に減少し、統廃合目前となった。そこで高校がなくては地

域の存続はあり得ないと町ぐるみで県に働きかけ、地域企業化の精神を持った若者育成を目標として全国から生徒を募集した。その結果、県外からの志願者も含めてH24には59人となり、異例の学級増で40人定員が80人に倍増された。今年の高校見学は140名が訪れた。

飛騨市も県とタイアップして学力も人間力も伸ばしたいと考えている。

**問** オリンピックの事前キャンプ地誘致と海外への観光アピールを

**答** キャンプ地として優位性がある 受け入れ体制を整え観光PRしたい

**問** 全世界に飛騨市の魅力を発信し、オリンピックが終わっても飛騨市に残るものがほしい。

そこで事前キャンプ地誘致とオリンピックを奇貨として、海外に向けた観光アピールを。

**問** 高校の魅力化プロジェクトについて

**答** 県と相談して魅力ある学校づくりを進めていきたい



後藤 和正 議員

**問** 島根県立隠岐島前高校を視察した。少子化は

もとより将来の可能性で高校から地域を離れてしまいいいH10に70人いた入学生がH20には28人に減少し、統廃合目前となった。そこで高校がなくては地

域の存続はあり得ないと町ぐるみで県に働きかけ、地域企業化の精神を持った若者育成を目標として全国から生徒を募集した。その結果、県外からの志願者も含めてH24には59人となり、異例の学級増で40人定員が80人に倍増された。今年の高校見学は140名が訪れた。

飛騨市も県とタイアップして学力も人間力も伸ばしたいと考えている。

**問** オリンピックの事前キャンプ地誘致と海外への観光アピールを

**答** キャンプ地として優位性がある 受け入れ体制を整え観光PRしたい

**問** 全世界に飛騨市の魅力を発信し、オリンピックが終わっても飛騨市に残るものがほしい。

そこで事前キャンプ地誘致とオリンピックを奇貨として、海外に向けた観光アピールを。

◆市長

◆柏木企画商工観光部長

びる教育ブランドを築くことで若者の流出を食い止め、U・ターンに繋げることが望まれる。将来を見据えての大胆な高校魅力化プロジェクト構想に対する見解を伺う。

◆白川副市長

**答** H20地元2校が定員割れし危機感を持った。魅力ある地元高校づくり推進会議を立上げ、高校の魅力PRを支援してきた。両校を、地元に残したいという強い気持ちを持つて、今後県の教育委員会と相談し、両校の魅力ある学校づくりを進めていきたいと考えている。

ラウンドの施設面での優位性があるが、なにより住民の理解と民間主導による機運の醸成も必要で関係の皆様と検討する。

オリンピックを見据え、アジア圏ばかりではなく欧米各国へも対応できる受入れの素地が必要と考える。カード決済や言語対応能力を高める施策を展開し体制を整えて飛騨市のPRをしていきたい。

自然環境面と天然芝グ

## 一般質問

**問** 滞在型観光誘致と飛騨市のファンづくりを考えられないか

**答** 「まちづくり協議会」の各部会で開発について



谷口充希子 議員

**問** 観光客が年々減少しています。人・コト・モノについて提案し尋ねま

**問** 飛騨市の児童虐待防止の現状はどうなっているか

**答** 増加傾向にはあるが、関係機関と連携を図り、対策・対応にあたっている

**問** 年々増え続ける児童虐待は社会的問題となっ

ており、虐待の80%以上が実の父母からのものです。地域の中でいち早く見つける事が重要で市の

現状を伺う。

◆谷澤市民福祉部長

**答** 平成20年から25年今日までで29件の相談件数となっており、福祉課が相談窓口として対応して

**問** 子育て支援の前段階の妊娠適齢期の知識「卵子の老化」教育はなされているか

**答** 成人式にチラシを配布し情報提供・啓発普及に努めている

**問** 国の少子化危機突破部会の提案の中に妊娠出

産に関する情報提供・啓発普及を掲げている。晩婚化や高齢出産が進む中

で「卵子の老化」や「高

齢出産の母体リスク」「精子の状態改善」をどのように情報提供しているか。

◆谷澤市民福祉部長

**答** 情報提供の場として成

の館を作り滞在型のしくみづくりはどうか。

◆柏木企画商工観光部長

**答** ①物的・人的交流を進めるが、特定都市提携は考えていない。

②「観光誘客まちづくり・地域活性事業策定業務」の中でも検討していく。

③専門業者の外部視点を取り入れて開発していく。

いる。夜間休日については、担当職員に連絡がいく体制ができており、職員は知識修得のため実務研究会に参加し自己研鑽に努めている。また関係者による会議や適時個別検討会議も行っている。



人式が適している事から、平成25年1月の成人式に「卵子にも老化があります。意外と短い妊娠適齢期」について説明しているチラシを出席者全員に配布した。引き続き26年の成人式にも配布し啓発に努めたい。

**問** ①飛騨市「水害・地震・火山噴火」防災対策について

**答** 各関係機関と連携し情報の共有化を図っている



菅沼 明彦 議員

**問** ①高山地区・清見地

域にダム建設の必要性は

②焼岳火山噴火対策は

③他市町村との災害時総

合応援協定は

④水力発電ダムの安全管

理は

⑤各ダムとの緊急連絡対

策の組織は

⑥関西電力・北陸電力と

重大事故を想定した連

携・合同訓練等の取り組

も宮川本川の流下能力の

向上とダムによる治水

対策を岐阜県に要望す

る。②気象庁・大学・国

土交通省等により各種監

視・観測施設が設置され

監視体制がとられている

。飛騨市は今年6月焼

岳火山噴火対策協議会に

加盟し、関係機関と連携

し情報収集と共有化を

図っている。③消防総合

応援協定は3市と締結し

ているが、東京都葛飾区

以外の自治体との応援協

届き、直ちに市災害対策本部を立ち上げ、迅速かつ的確な行動を開始する組織を作成している。⑥

ダムの安全性は確保されており、ダムが決壊した場合のシミュレーションは行っていないが、関西電力からはダム施設での油の流出訓練等、去年から、年一回地震・水害等による大規模災害時の事務局レベルの会議を持っている。⑦砂防事業では平成22年度に古川町高野

地内高野川が、今年度には古川町袈裟丸地内本道

洞、神岡町堀之内地内小

洞谷が完成予定。現在の

事業箇所は古川町地内岡

前谷・七郎谷、宮川町地

内牧戸谷、河合町地内出

しヶ谷、神岡町地内寺ナ

ギで実施中。急傾斜地崩

壊対策事業では、河合町

地内池田、古川町地内下

野で実施している。完了

箇所については指定地区

の一部または、全解除に

向けて手続きが進められて

いると伺っている。

**問 26年度予算編成の方向は**

**答** 守るべきは守り、攻めるべきは攻める



森下 真次 議員

が、26年度予算編成は、どのような方向で進めるのか。

◆市長

**問** ①さらなる元気な飛騨市の実現を期待する

**答** 人口減少・少子化対策、労働力の減少など多くの課題に対応し、継続

**問 コメの生産調整廃止の影響は**

**答** 農業の産業としての競争力強化を目指す

**問** ①コメの生産調整（減反）を廃止する等の動き

力する。

があるが、市への影響を問う。②さらなる農業振興を図るため、農業支援センターを4月に設置した成果は。

◆藤井農林部長  
今後、農業の産業としての競争力を強化することが最重要課題であると認識している。

**答** ①廃止は5年後なので、当面の間は、従前どおり飛騨3市1村地域全体での数量目標達成に向け、国の戦略作物である飼料米等への転作を奨励するため主食用米と遜色ない価格となるよう、産地資金単価の上乗せに努

めるべきは攻める。したがって、限られた財源とこれまでに築き上げてきた資産を最大限に活用し、「守るべきは守り、攻めるべきは攻める」姿勢で、知恵と工夫を凝らし、質の高い政策展開を図る。

的あるいは新たな政策展開を図るため、あらゆる産業の振興と地域・組織の活性化は急務である。また、集落営農組織化の支援、新規作物への支援、耕畜連携事業の推進、新たな販路確保等に取り組んでいる。

**問 まちづくり協議会の進捗状況と瀬戸川沿いの道路改修について**

**答** 交流と景観部会の取り組みが先行。住む人、訪れる人が魅力を感じる道に



野村 勝憲 議員

**問** コーンスーパの発売

やわらび粉づくり体験ツアー等発信力ある山之村にまちづくりのヒントが。①まちづくり協議会が発足し2年目。特産・交流・人材・定住・景観

部会の進捗状況と委託したコンサル名と業務内容は？②馬籠宿の石畳は生活する人の利便性と観光客に宿場の風情を醸し出す等二面性を持ち、木曾石と御影石を敷き詰めた石畳の坂道を売りにしている。瀬戸川沿いの道もこれを参考に進めたら？

◆柏木企画商工観光部長  
**答** ①現在特産開発・人

**問 祭り・朝霧・雪等この地域ならではの資源を磨き、人を呼び込む新しい観光商品を提案**

**答** 新しい旅行商品開発等で観光消費のアップにつなげていきたい

**問** ①2年後に北陸新幹線が開通。その年に古川

もっとアピールし滞在型観光の推進を図ってゆく。

祭りが全国の屋台と共に世界無形文化遺産の登録になる可能性大と聞きます。これを機に高岡・犬山、津島市等と連携し「祭り街道」として売り込む。

◆柏木企画商工観光部長

**答** ①JTB中部が半田山車まつり、犬山祭り、大垣祭り、古川祭り、高

材育成・定住促進部会は単独の活動は行わず、交流促進は部会を9回開催、4地区の集客や収益分析とモニターツアーの企画や催行等。景観形成部会は4回開催、講師を交え古い町並み景観の討議。委託はリクルート系で主な業務は地域資源の開発・観光客の動態調査・観光商品の販売方法等。②道路改修は地域住民の声や合意形成を図り、提案の馬籠宿の舗装も参考に進めます。



## 一般質問

**問** 歯科保健向上の「8020運動」の成果あるとくみ

**答** 歯周疾患検診受診率向上を目指すことも各世代に応じた支援を今後も実施する



籠山恵美子 議員

**問** 市民の健康推進や介護予防、医療費節減に効果があるとして国は、

**問** 非正規職員の使い捨てをやめ、待遇改善を

**答** 正規採用は大きな財政負担。今後は数の見直しや待遇改善を進める

**問** 市には臨時、嘱託など多くの非正規職員がおり、職員総数の42%を占めている。特に保育士、司書、調理員など女性の多い現場では、正規、非正規の違いを超えた労働をしている。しかし給与や福利厚生面で、また雇止めがあるなど非正規と正規職員の格差は厳然としている。

非正規職員も市民サービスに携わるだいたいな人材であり、生活のかかった市民だが、最長5年で

えない。政策としてとりくみ、実績の上がる対策に力を集中すべきでは。

◆谷澤市民福祉部長

**答** 市では乳幼児から小・中学生、妊婦などを対象に歯科検診を行っているが、40・50・60歳を対象とした歯周疾患検診の受診率が低い。そのため、新たな事業実施ではなく、既存の事業の周知と利用促進に努める。

して対応をしているのが現状です。正職員として起用すると大きな財政負担となり、加えて職種の特殊性から配属や異動が限られ、民営化の動きからも困難である。賞与、通勤手当などは他市に比べ悪い待遇ではない。

しかし今後は、正職員と臨時職員の数の見直しや待遇改善を進め、市政の確実な運営を進めていきたい。

(その他、生活保護基準引き下げの対策と、基金保有額の適正化について質問しました。)

**問** 資源ごみの神岡中継施設を残されたい

**答** 一極集中で経費節減と効率化を図る



山下 博文 議員

**問** 現在は神岡町には一箇所の中継施設がある。平成26年に新リサイクル

**問** 職員の代休は適切に処理されているか

**答** 実態を把握し代休の放置とならないよう努める

**問** 先般県内の自治体で超過労働の実態が報道された。その自治体は、サービスマンがなかったことを認め今後は適切に対応す

**問** 男女共同参画で何を指すか

**答** 男女がともに働きやすい社会環境づくり

**問** 男女共同参画社会実現のため、地方公共団体はその地域特性に応じた施策を策定し実践するとある。飛騨市は平成18年に基本理念と計画を定め

センターができると、すべての中継施設は廃止の計画である。冬の季節に神原峠を越すことは危険を伴い大変である。区長会でも要望が出されており、是非とも今の施設を存続されたい。

るとしている。残業時間を把握し代休制度は適切に取得させているか。

◆小倉総務部長

**答** 職員数の減少により

た。しかしながらその進捗は低調である。飛騨市がめざす計画は何か。

**答** 基本理念は、お互いを認めあい、支えあい、

◆岩塚環境水道部長

**答** 新リサイクルセンターが完成すると、既設の河合資源リサイクルセンターは廃止し、神岡の業務等も新施設で実施することとなる。なお、粗大ゴミ等をご自分で運搬できない方には、市が許可を出している一般廃棄物収集・運搬業者に依頼していただくなどの対応をお願いしたいと考えている。

職員一人ひとりの負担が増加していることは間違いない。時間管理の見直しや管理職が業務の進捗を管理しやすくする体制を整え、時間外勤務の正確な把握と、代休の放置とならないよう努めていきたい。

担いあうまちづくり、やさしさと思いやりで築く男女共同参画社会です。計画は男女がともに働きやすい社会環境づくり、男女共同参画による豊かで活力ある地域づくりを基本計画の内容としている。

## 問 神岡公民館の直接管理の移行について

**答** 教育委員会が生涯学習施設の拠点として公民館の管理運営を行う



洞口 和彦 議員

**問** 8年間指定管理された神岡商工会議所は、関係機関や各種団体と連携して、町づくりや観光振

## 問 宿泊施設を含む学園都市構想の策定について

**答** 研究者・事業者・市民代表で懇話会を開催し今月まとめの作業

**問** 「かぐら」のYア

備改良の見通しは？

ムトンネルが貫通し、平成29年研究開始にむけて、

データ収集棟の建設も

急ピッチで進んでいる。

①懇話会の進展具合は？

②学園都市構想の作成見通しは？③市道跡津線整

## 問 除雪ボランティアについて

**答** 通常除雪路線の指定のない生活道路の除雪を除雪ボランティアで

**問** 綱領では、助成が有効に使用され簡単に利用できるようにすることが

重要①綱領の内容②受益件数変更は③写真の提出の意味は

あり方は

◆石腰教育委員会事務局局長

**答** ①教育振興係が直接公民館の管理運営を行う。神岡商工会議所の事務所移転は未決定②生涯学習をさらに充実するために教育委員会で管理運営。運営費・事務費で約60万円、人件費で約50万円節減③公民館講座を始め、シルバー学級、家庭教育学級等の各種講座の充実を図る。

備。体験型学習施設や宿泊可能なセミナーハウスの設置。定住にむけての住環境の整備を盛り込む③トンネルを含む延長880mの区間を過疎地域自立促進特別措置法に基づき県代行事業として進めている。現在、用地取得が難航しており努力する。

◆川瀬基盤整備部長

**答** ①飛騨市全体を対象のため綱領を策定②一戸では受益を受けるため自ら行う除雪と同じ③できる限り負担軽減を図る。

## 問 合併から10年、土台の上に建てるものは

**答** 27年度の後期実施計画で土台の上に華を咲かせたい



池田 寛一 議員

**問** 飛騨市が誕生してからやがて10年が経過しようとしている。

私たち議会もこの10年の節目を機に、会派の違いを超え、市と一丸となつて重要課題に取り組まなければならぬと考えている。なぜなら、飛騨市の人口減少は過去の予測をはるかに上回るスピードで進行しており、合併当初3万人を超えていた人口は現在2万6千3百人、10年間で約4千人の減少となった。そして民間の調査では市内の空き家の数は747戸に達している。さらに高齢者のみの家屋を含めると、近い将来の姿が容易に予測することが出来る。

特に飛騨市の心臓部で

ある古川町・神岡町の中心市街地における空き家の増加が顕著であり、一方では周辺地域において廃屋となった家屋が点在するなど、将来に大きな不安を抱かしている。

市長は合併10年で、学校の耐震化や可燃ごみ焼却施設等の整備も完了し、土台作りができたと話されているが、合併10年で築いた土台の上にどのような柱を建て、どのような造作が行われていくのか。また、間取りはどのようなになるのか、各部屋にはどのような機能があるのか、市長が目指すこれからの飛騨市の姿を市民に説明願いたい。

◆市長

**答** 飛騨市が発足する際に、「新まちづくり計画」が作られた。この計画を実現するために、第二次総合計画を作成し、前期実施計画が26年度で終了

する。来年度は27年度以降の後期実施計画の作成をすることとなるが、私は前期実施計画が、その土台作りだと考えてきた。すべての産業は、従来型の手法では通用しなくなった。原因は様々であるが、一口で説明すれば、社会構造が大きく変化したからである。従って大胆な産業構造の転換を図らないと生き残れなくなっている。

この課題について、これまで現状認識ができていなかった。私は、これらの課題を解決するに当たり、まず皆さんと現状を共有し、解決の方向性を示すことが土台だと思っている。そして、その方向性は「現状を変える」ことである。27年度から始まる総合計画の後期実施計画では、この土台の上に華を咲かせたいと考えている。



**問** 可燃ゴミ袋をもっと小さく

**答** 新年度から更に小さい袋を導入する



高原 邦子 議員

**問** 可燃ゴミの量が分別の徹底化や人口減少で減少している。高齢者や单身世帯に於いては「小」

の袋を貯めるのにも日数を要する。更に小さな袋を作れないか。

また、冬季のゴミ出しは危険であり困難者のためには、福祉の考えを導入して、個別収集等も考えてみたかどうか。

**問** ネット問題に対して教育現場での対応は

**答** 今日的な重要課題として、指導の充実に努めている

**問** 深刻なネット問題として、のいじめ・ネット中毒（依存症）・プライバシー画像の流出・リベンジポルノなどに対する認識は。また、児童生徒の使用

用に関わる実態把握や教職員の研修等は、どのように行われているか。

◆山本教育長

**答** 児童生徒の通信機器の所有や使用状況の実態

**問** オープンデータ化に対する考えは

**答** 今後の推移を見守りながら検討していく

**問** 総務省がオープンデータ戦略の推進をしているが、取り組みの積極性の度合いで、将来地域間格差が大きく出てく

る。飛騨市としての考えは。担当部署のやる気度は。研修等を受け人材育成に努めてもらいたいと考えは。

◆岩塚環境水道部長  
◆谷澤市民福祉部長

**答** 高齢者世帯のための新年度施策として、現在の

の大小2種類の可燃ゴミ袋のほかに、さらに小型の袋を追加する予定。

ゴミ出し困難な高齢者は、軽度生活援助事業や高齢者在宅生活支援有償ボランティア派遣事業（あんきねつと神岡）があり、利用される会員を募集中である。

把握を通して、情報モラル教育の充実に努めている。

今後、各学校が保護者との連携によって研修を充実させ、問題の未然防止並びに早期発見・早期対応のための態勢強化を図れるよう、指導・支援・啓発に努めていく。

◆柏木企画商工観光部長

**答** 国の標準化システム策定を見守りながら、新たな仕組みが開発されるのを注視しつつ、検討していききたい。

**問** 警報発令時など異常時における小中学校の対応は

**答** 市内全域できめ細かな対応をする



前川 文博 議員

**問** ①岐阜県立学校では、9月の特別支援学校で大

雨洪水警報発令中に生徒を1人で帰宅させ死亡事故が発生した。その後非常変災時の対応が検討

されマニュアルが変更された。これまでの特別警報・暴風警報に加え、大雨・洪水・大雪警報などすべての警報が対象となった。

飛騨市の対応はどうか。②飛騨市立小学校と県教育委員会とのメールシステムが不正アクセスされたが状況と対応は。

**問** 割石温泉の営業について

**答** 利用者の声を聴き対応する

**問** ①割石温泉と流葉温泉は、神岡町内の公衆浴

場閉鎖時の代替施設となっている。ハッピーマンデー制度ができ、月曜日が祝日となる日が増え、流葉温泉と同じ日が休業になることが多くな

った。同時休業が発生しないように対応できないか。②最近の入浴施設にはサウナルームが設置してある。割石温泉は、施設建設年が古く、老人福祉センターとしての営業であるが、利用者の中からサウナルーム設置の声も多くある。割石温泉も他施設と同様に設置できないか。

◆谷澤市民福祉部長

**答** ①平成25年の振替休日

◆石腰教育委員会事務局長  
**答** ①「警報が発令された場合」「警報が発令が予測される場合」に教育委員会職員・各校長が職場待機する。保護者への周知徹底のため、学校から保護者に緊急メール配信システム等を活用して対応している。登下校時はスクールサポーターの協力をいただき、危険箇所での見守り体制を整えたい。②「解放型学校メール」には、個人情報含まれていない。

連の方も多く、振替休館日の習慣が定着していると思われるが、今後利用者からの声を聴き、柔軟な対応をしていく。②市内には5つの公共風呂施設があり、割石温泉以外の4施設はサウナを備えている。サウナを設置することで、Mプラザの利用客が割石温泉に行くことも予想され経営に影響を及ぼすこと、また維持管理費も増加する等のことから設置する予定はない。